



奈良の丘だより

横浜市立奈良の丘小学校

学校教育目標

2月号

笑顔いっぱい チャレンジいっぱい 奈良の丘

- 自ら考え、進んで行動する子を育てます
- 互いに認め合い、高め合う子を育てます
- たくましく、共に生きる子を育てます

<http://www-local.edu.city.yokohama.jp/sch/es/naranooka/>

「笑顔いっぱい スマイルいっぱい」

校長 岩崎 健治

寒さ厳しい日もありますが、三寒四温の日々で、春も間近に感じられるようになってきました。日頃より本校の教育活動にご理解ご協力を賜り、ありがとうございます。保護者の皆様、地域の皆様のご理解ご協力により、これまで、子どもたちが安全と安心で一つ一つの教育活動ができることに心より感謝申し上げます。

1月30日の朝会では、子どもたちに次のような話をしました。（一部抜粋）

『寒い日が続きますが、少し暖かい日。朝、梅の花も咲き、小鳥が飛んでいました。2月3日は節分です。節分は、季節を分ける日で、立春（春）の前の日のこととなります。つまり2月4日が立春となります。立春は昔（旧暦）では、新年のはじまりとして大切にされてきました。立春が新年のはじまりとすれば、節分は大晦日にあたるのでしょうか。春が始まる前の日、冬と春を分ける日を節分と呼ぶようになったそうです。また、節分は、「みんなが健康で幸せに笑顔で過ごせますように」という意味をこめて、わるいことを追い出し、福を呼ぶために、『鬼は外、福は内』と言って豆をまいたり、恵方巻を食べたり、イワシを食べたりするそうです。寒い日が続きますが、春がちかくまで来ているのでしょうか。』



《シラウメが開花》

さて、2月は、それぞれの学年がまとめに入る時期です。今まで頑張ってきたこと、よかったこと、できたことを大切にしてほしいと思います。そしてよくないことを追い払い、新たな気持ちで一日一日を大切に、みんな仲良く、笑顔がいっぱい、スマイルいっぱいになってほしいと願っています。これからの2か月間は次の学年へのチャレンジする準備、6年生は卒業に向けての準備でもあります。これからも笑顔いっぱいチャレンジいっぱいでも過ごしていきましょう。』

話しの後には、作品展等の表彰がありました。続けて2月の生活目標「スマイル月間」の話もありました。最後に1年生が「ともだちはいいもんだ」を体で表現しながら歌いました。体育館いっぱい笑顔が広がり、温かい気持ちになりました。

2月、3月は、各学年が学習活動のまとめに向かう時期にもなります。日々の学習活動を大切に、子どもたち一人ひとりがたくさんの笑顔で充実した日々を送ってほしいと思っています。そして学習のまとめをする中で次へのチャレンジの準備をしてほしいと願っています。

今後も、安全と安心、健康を第一に考えながら、子どもたちの確かな成長を引き続き支援して参ります。どうぞよろしくお願いいたします。